

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書と共通説明書の両方をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

本製品の使い方

緑字…操作に対する本体の自動反応 ※…補足説明や注意事項、その他備考など

■モード切替

- モード切替スイッチ(Wi-Fiスイッチ)(J)を押すごとに、動作撮影モード(青点灯中)→動体検知モード(緑・青点灯)→静止画撮影モード(緑点灯・青点滅)→動作撮影モード(青点灯中)に戻る。

■動画撮影(手動の場合)

- 動作撮影モード(青点灯中)で、電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動作ランプ(I)が消灯(録画開始)。
- 撮影中に電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動作ランプ(I)が青点灯(録画終了)。

■動体検知録画(手動の場合)

- 動体検知モード(緑・青点灯)で、電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動きを検知したら動作ランプ(I)が消灯(録画開始)。
- 撮影中に電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動作ランプ(I)が緑・青点灯(録画終了)。

■静止画撮影(手動の場合)

- 静止画撮影モード(緑点灯・青点滅)で、電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動作ランプ(I)が消灯(静止画撮影開始)。
- 約10秒毎に1回緑点滅&消灯(緑が点滅する時に静止画撮影)。
- 撮影中に電源スイッチ(H)を1回押し。
- 動作ランプ(I)が緑点灯・青点滅(録画終了)。

■アプリのダウンロード方法

※Wi-Fi遠隔操作で動画撮影を行うには、あらかじめスマートフォンまたはタブレットに専用アプリをダウンロードしておく必要があります。

・Androidの場合

Google Playで「p2pCamViewer」と検索してダウンロード

・iOSの場合 App Storeで



■電源ONとWi-Fi接続方法

- 本体の電源を入れ、動作待機に。
 - スマートフォンのWi-Fiの接続設定で、赤枠部分のネットワークに接続。
- ※パスワードは「12345678」です。



■Wi-Fi初期化設定

※接続設定時に、赤枠部分のネットワークがなかなか見つからない、表示されない時にお使いください。

・電源ONの状態では本体のリセットボタン(F)を約10秒程長押ししてください。

■製品外観



▲製品本体

▲磁石アタッチメント

- (A) 赤外線LEDライト (B) カメラレンズ (C) microSDカードスロット
 (D) USBポート (E) 磁力発生面 (F) リセット (G) マイク
 (H) 電源スイッチ (I) 動作ランプ (J) モード切替スイッチ(Wi-Fiスイッチ)

※製品の詳細なスペックに関しては、販売店舗掲載のデータテーブルをご確認ください。

本製品固有の注意事項

- * 本体にmicroSDカードが挿入されていない場合は、正常なランプ点灯の確認ができません。
- * *microSDカードの不具合、または対応していないメーカーのものをお使いの場合も同様に正常なランプ点灯の確認ができない場合があります。その際は防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正のmicroSDカードに交換してお試しください。
- * パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり本体を認識しない場合は、本体の電源をONにすることで認識することがあります。
- * 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

■充電方法

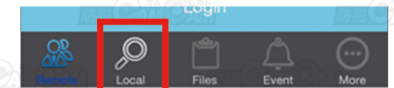
- 付属のUSBケーブルを本体のUSBポート(D)に接続して、本体とパソコンを接続。
- 動作ランプ(I)が青と緑に点灯(充電中)⇒赤点灯(完了)。
※過充電を避けるため、完了後は本体を取り外してください。

■本体電源ON

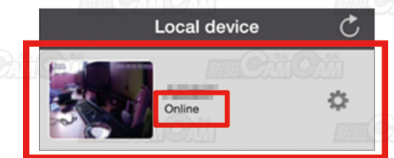
- 電源スイッチ(H)を3秒間長押し。
- ※電源スイッチ(H)6秒長押しで電源OFF。
- 動作ランプ(I)が青と緑に点灯。
- 数秒後、動作ランプ(I)が青と緑に点滅。
- 動作ランプ(I)が青色に点灯。(Wi-Fi接続可能&待機状態へ)

3. 接続後、アプリを起動。

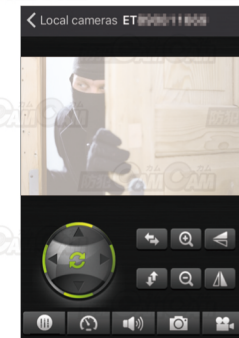
4. アプリ起動後、画面下部にある「Local」をタップ。



5. 「Online」と表示されているデバイスをタップ。



6. 映像が表示されたら接続完了です。



アプリの撮影方法等は裏面へ



■タイムスタンプ設定

- microSDカード挿入後、本体とパソコンを接続。リムーバブルディスク内に「TIME.txt」ファイルを作成。
- ファイル内に 2018-01-01 11:11:11 Y ←左記の形式で記述し、希望の日時に書き換えて上書き。
- 上書き変更したら、保存してカメラ本体をパソコンから取り外し、撮影を行うと変更が反映されて完了。